

国税 納付方法一覧 (2020年10月現在)

納付手続	納付方法	便利に利用できる方	デメリット
ダイレクト納付	e-Taxによる簡単な操作で、預貯金口座からの振替により納付	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-Taxで申告等をされている方 ・ 源泉所得税を毎月納める等、頻繁に納付手続をされている方 ・ 日付を指定して納付をされたい方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-Taxの利用が必須 ・ ダイレクト納付利用届出書の提出が必要な上、利用出来るまで時間が掛かる(およそ1ヶ月) ・ 利用できる金融機関が限られている上、金融機関によって利用可能額が異なる
インターネットバンキング等 (ペイジー)	ネットバンキング、ATM等から納付	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-Taxで申告等をされている方 ・ ネットバンキングやモバイルバンキングを利用されている方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-Taxの利用が必須 ・ ネットバンキング又はモバイルバンキングで納付する場合は、その契約が必須 (ATM納付の場合は不要) ・ 利用できる金融機関が限られている上、金融機関によって利用可能額が異なる
クレジットカード納付	「国税クレジットカードお支払サイト」を運営する納付受託者に納付を委託	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットに接続できるパソコン等をお持ちの方 ・ クレジットカードを利用されている方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の決済手数料が別途発生する ・ 1度の手続につき1,000万円未満、かつ利用するクレジットカードの決済可能額以下の金額に限られる ・ 利用できるカード会社が限られている
コンビニ納付 (QRコード)	コンビニエンスストアの窓口で納付	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関や税務署が近隣にない方 ・ インターネットに接続できるパソコン等をお持ちの方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用可能額が30万円以下に限られる ・ 納付は現金に限られる
コンビニ納付 (バーコード)	コンビニエンスストアの窓口で納付	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関や税務署が近隣にない方 ・ 税務署からバーコード付納付書の送付を受けられた方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用可能額が30万円以下に限られる ・ 納付は現金に限られる
振替納税	預貯金口座からの振替により納付	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申告所得税や消費税(個人)の確定申告書を毎年提出する必要のある方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用できる税目が左記に限られる ・ 納期限までに、預貯金口座振替依頼書の提出が必要
窓口納付	金融機関又は所轄の税務署の窓口で納付	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記手続により納付ができない方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関、税務署の窓口業務時間に対応が限られる ・ 納付は現金に限られる